

『正しい理解と認識』を深めることは必要不可欠! 積極的な活用を!!

人権同和教育課

平成31年度版(令和元年度)人権教育研修資料

「なくそう差別 築こう明るい社会」
～みんなで考えよう人権課題～

教育に携わる者一人一人が、
様々な個別の人権課題を学ぶ教科書的研修資料



■ 内容

【個別の人権課題】

「女性の人権」「子どもの人権」「高齢者の人権」
「障害者の人権」「同和問題」「外国人の人権」
「HIV感染者の人権」
「ハンセン病患者等の人権」
「インターネット等による人権侵害」
「性的マイノリティに係る人たちの人権」
「犯罪被害者等の人権」
「北朝鮮当局による拉致問題等」

【主な相談窓口 等】

■ 資料の特徴

本資料は、同和問題をはじめとする様々な人権課題の理解を深める内容を中心に編集しています。

教師は、人権課題を他人のことではなく、自分のこととして捉えるために、『**M o mの基本姿勢**(**M:見つめる**, **o:思いをめぐらす**, **m:向き合う**)』で取り組んでください。

平成28年に、『障害者差別解消法』、『ヘイトスピーチ解消法』、『部落差別解消推進法』の人権に係る3つの法律が施行されました。

これは、国内における人権を保障する意識の高揚を示すとともに、差別や偏見、無理解などによる人権侵害の状況がなお深刻化していることを意味しています。

私たち教職員や行政職員等は、人権に関わりの深い特定職業従事者として、一層の研修が必要です。

**人権に関する週間等の機会を捉えて、
正しい理解と認識を深める研修を!**

平成31年度版(令和元年度)人権教育指導資料

「仲間づくり」
～性的マイノリティへの正しい理解と認識を深めるために～

『性的マイノリティ』に関して理解を深め、
発達の段階に応じた指導の充実を
図るための教師用指導資料



■ 内容

【知識編】

- 1 おさえておきたいこれだけは!
- 2 性的マイノリティを取り巻く
社会の現状
- 3 「性の多様性」を尊重した
学校づくりを!

【活用編】

- 4 発達の段階に応じた授業例
- 5 より理解を深めるために

■ 資料の特徴

本資料は、「性的マイノリティ」への理解と認識を深めるために編集しています。

前半は、校内研修等で活用し、**教職員の共通理解**につなげてください。

後半の授業例は、発達の段階や学級の実態等を元に、**活動内容に工夫や改善**を加えて、学習に役立ててください。

近年、メディア等で「LGBT」という言葉が多く取り上げられるようになり、『性的マイノリティ』への社会的関心が高まっています。

『性的マイノリティ』は、いじめや不登校との結びつきも強く、当事者の自殺念慮の割合も非常に高いことが指摘されており、周囲の正しい理解や認識を深めること、多様性を尊重する意識を醸成することが求められています。

私たち教職員自身が正しい理解と認識を深めることが必要不可欠です。

**チーム学校としての指導の充実を図り、
人権尊重の視点に立った組織づくりを!**

職員研修や授業、家庭教育学級など、ぜひ積極的に御活用ください。